

「運動する能力の測定やアンケート調査」に協力してくれた方へ

年少から年長の子どもの運動する能力に、家や保育園での過ごし方などが、どう関係するかを調べる研究をしています。

くわしく調べるためには、たくさんの人のデータが必要です。

そこで、みなさんが保育園に通っていたときのデータを使わせてもらいたいです。

みなさんに新しく何かをしてもらうことはありませんので、協力してもらえると嬉しいです。

誰の、どんなデータを使いますか？

対象の人

表の ①~③の数字がある年に保育園へ通っていた人

園名 (住所)	学年	年						
		2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2017 (H29)	2019 (H31/R1)
慈光松尾保育園 ※今は慈光松尾こども園 (長野県飯田市)	年少					②③		
	年中	①②③	①②③	①②③	①②③	①②③		
	年長	①②③	①②③	①②③	①②③	①②③		
稗田保育園 (岡山県倉敷市)	年中						①②③	①②③
	年長					①②	①②③	①②③
柳田保育園 ※今は柳田認定こども園 (岡山県倉敷市)	年長					①②		
琴浦西保育園 ※今は琴浦西認定こども園 (岡山県倉敷市)	年長					①②		

データの種類 = 表の①~③

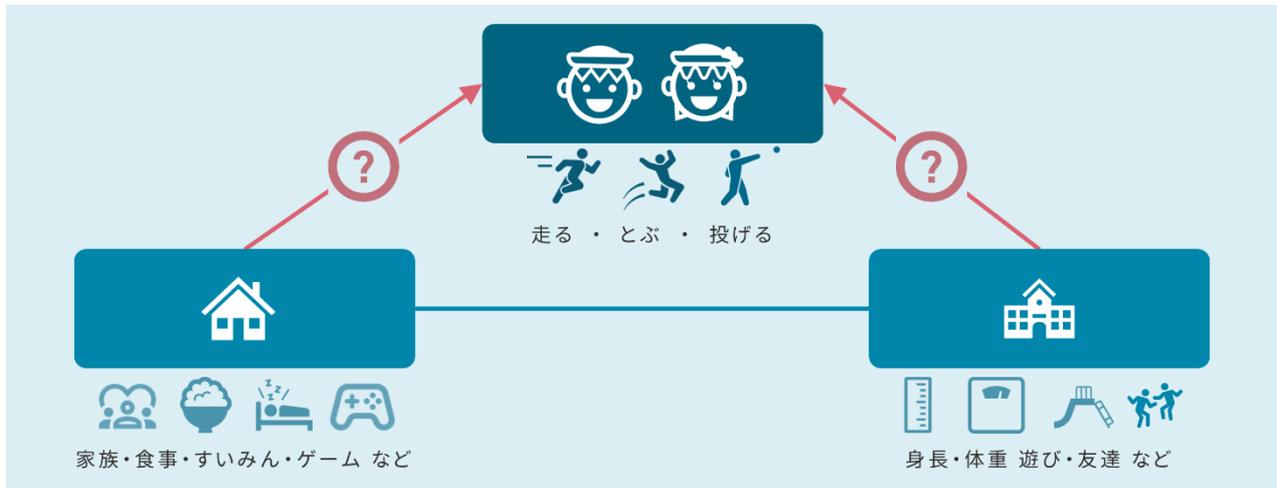
- ①...  運動する能力 : みなさんに、25m 走、はばとび、ボール投げをしてもらった記録
- ②...  家での様子 : おうちの人に、家族のことや生活の様子などを聞いた記録
- ③...  保育園での様子 : 先生に、体格や、遊びや友達との様子などを聞いた記録

？ どんな研究ですか？

📄 研究の名前とイメージ

『幼児期の運動能力と入所前後の家庭や保育所での発達・生活状況の関係』

=年少から年長の子どもの運動する能力に、家や保育園での過ごし方などは、どう関係するか？



※この研究は、研究の中身ややり方を調べる「静岡県立大学研究倫理審査委員会」と、静岡県立大学の学長が、やってもよいと認めています。

💡 研究のよい点

- ・ わかること：なぜ人によって、運動する能力がちがうかがわかる。
- ・ できること：運動する能力を高めるコツを、子どもや先生、おうちの人に教えることができる。

📊 研究の方法

- ・ 対象の人全員のデータを、コンピューターに入力します。
- ・ 運動する能力と、家や保育園での過ごし方などの関係を、くわしく調べます。

🕒 研究をする期間

学長が認めた後 から 2030年3月31日 まで

？ プライバシーは守ってもらえますか？

🛡️ 守り方

- ・ データからは、みなさんの保育園や自分の名前など、誰のことかわかる情報はすべて消すので、誰のことかわからなくなります。
- ・ この研究でわかったことを発表したり、文章にしても、誰のことかわられる心配はないです。

🔒 保管の仕方

- ・ データは、研究をする人だけが使える機器に保存し、かぎのかかる引き出しにしまいます。
- ・ 他の人に情報を見せたり、わたすことはないです。



処分の仕方

データを使うことがなくなったら、二度と再生できないように、すべて消します。



データを使ってほしくないときは、どうしたらよいですか？

- ・ おうちの人に伝えましょう。おうちの方が【2026年5月31日】までに問い合わせ窓口へ連絡をすると、データを使えなくする手続きをとります。
- ・ データが使われることを断っても、みなさんにとっていやなことは起こりません。
- ・ 何かわからないことや心配なことがあるときも、おうちの人に伝えて連絡してもらいましょう。



連絡はどこにしたらよいですか？



問い合わせ窓口

- ・ 研究する人 : 静岡県立大学短期大学部こども学科 及川直樹
- ・ 住所 : 〒422-8021 静岡県静岡市小鹿2丁目2-1 静岡県立大学短期大学部
- ・ 電話 : 054-202-2677
- ・ メール : oikawa@u-shizuoka-ken.ac.jp